

	号外	定価 1部2円	統一自治体選挙の取り組みに各支部、分会から結集を。推薦候補者の必勝に全力をあげよう。
	昭和34年4月1日 第3種郵便物認可	発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内	

## 地公共闘「給与制度の総合的見直し」反対署名

# 1万4千筆を人事委員会へ提出

## 勧告に向け職員の声を反映するよう要請

岩手県地方公務員共闘会議（議長 砂金良昭岩教組委員長）は、地公7単組で取り組んだ「給与制度の総合的見直しに反対し、生活水準を維持・改善する勧告を求める要請署名」を7月15日、人事委員会に提出した。



これは、今年度の人事委員会闘争の中心課題となる「給与制度の総合的見直し」に反対し、私たちの声を

人事委員会に届ける取り組みとして提起し、その結果3,380枚・約1万4千筆に達する署名を集約した。これは昨年行った署名の倍以上の筆数となる。

提出にあたり、砂金議長から「私たちの思いを受け止めて頂きたい」との要請に対し、署名を受け取った坊良総括課長は「要請の趣旨は委員へ伝える」と述べた。

「給与制度の総合的見直し」に関する人事委員会への要請は、今年3月に要請書を、4月下旬に民間調査実施に当たっての要請書を提出し、まさに人勧の検討に入るこの時期に署名の提出と



してきた。総合的見直しは、全国的に導入が進んでおり、予断を許さない状況だが、一方的な給料表の引き下げに加え、高齢層職員の給与抑制を含むものであり、これまでのルールに依らず賃金を引き下げるものであり、断固阻止の方針を確認してきた。

特に震災復興に必死に取り組む、厳しい状況で働く職員に答える制度となっていないことから、地公共闘では引き続き、人勧闘争を強化していく。

# 二戸市ほか市議選スタート

7月19日二戸市、久慈市、滝沢市において、市議会議員選挙が告示され、組織内議員である「鈴木忠幸」をはじめ、各推薦候補の選挙戦がスタートした。

県職労では、私たちの職場・生活を改善するため、各地区の推薦候補者の勝利に向け、支持者の拡大を全力で取り組んでいく。各組合員のご協力をよろしくお願いします。

組織内候補者

## ●二戸市議会議員選挙（7月26日投票）

すずき ちゅう こう

# 鈴木忠幸

（62歳 現職8期）

推薦候補者

## ●久慈市議会議員選挙（7月26日投票）

# 豊巻直子

（59歳 新人）

## ●滝沢市議会議員選挙（7月26日投票）

# 山谷 仁

（64歳 現職4期）



政策を訴える 鈴木忠幸候補

8月の統一自治体選挙では、次の推薦議員の支持拡大に取り組みます。

## ●盛岡市議会議員選挙（8月16日告示、8月23日投票）

# 中村 亨

（56歳 現職1期）

## ●岩手県議会議員選挙（8月28日告示、9月6日投票）

盛岡選挙区 

# 小西和子

（62歳 現職2期）

花巻選挙区 

# 木村幸弘

（55歳 現職2期）

一関選挙区 

# 千葉 進

（60歳 新人）

# 雫石町議選 坂下栄一さん議席守る

7月12日投開票が行われた、雫石町議会議員選挙では、推薦候補である「坂下栄一」さんが、440票を獲得し、5期目となる議席を守った。

ご協力頂いた組合員の皆様に、厚くお礼申し上げます。